

赤坂学区まちづくり推進委員会

委員長 大島 功之

（問合せ先） 084-951-1001（赤坂交流館）

事業内容

- | | | |
|--------------------|------------------|--------|
| （1）生涯学習講座 | （6月～3月）赤坂公民館ほか | 238人 |
| （2）伝統芸能継承事業 | （5月～3月）学区内 | 81人 |
| （3）コミュニティ育成事業 | （5月～3月）学区内 | 712人 |
| （4）環境推進事業 | （5月～3月）学区内 | 240人 |
| （5）給食サービス事業 | （6月・10月・3月） | 325食 |
| （6）献血推進事業 | （9月11日）JA赤坂支店 | 54人 |
| （7）夏まつり | （8月11日）赤坂小学校 | 320人 |
| （8）ふれあい福祉まつり | （10月30日）赤坂小学校 | 300人 |
| （9）子どもまちづくり委員会 | （5月～3月）赤坂公民館ほか | 108人 |
| （10）防災訓練・講演会 | （11月27日）各町内会 | 2,573人 |
| （11）まちづくり推進委員会運営事業 | （通年）赤坂公民館 | |
| （12）まちづくり研修会 | （7月23日）ホロコースト記念館 | 15人 |



夏まつり



環境推進事業（河手川清掃活動）



ふれあい福祉まつり



E V A G講習会（防災訓練）

成果

今年度は、コロナ禍のなかでも規模を縮小しながら事業実施し、地域のみなさんに喜んでいただいた。

課題

地域課題の解決、まちづくり推進に関心をもってもらえる活動に取り組むこと。

課題解決にむけて

高齢化が進み、また地域の人間関係が希薄化するなかで、住民が集い、語りあえる場の創出と支えあいのまちづくりを進める。

赤坂学区子どもまちづくり委員会の活動

赤坂学区子どもまちづくり委員会は、2017年度（平成29年度）に当時の小学校5年生5人でスタートし、2022年（令和4年）4月は、4・5・6年生の16人で活動しています。

活動目標は、学区内の行事を知り、参加していくことで、ふるさと赤坂への愛情を育み、赤坂町を元気にすることです。

2022年度（令和4年度）の活動を紹介します。

（5月） やりたいことワークショップ



（7月） 減災のための危険個所確認



（7月） 防災学習・ダイヤル式電話のかけ方

家の周りの危険個所を確認します。

今の子どもたちはダイヤル式電話を知らないこもいます。



（8月） 平和学習と「ふくやま平和カルタ」で遊ぶ

8月6日、絵本と紙芝居で平和について学びました。その後、「ふくやま平和カルタ」を使って、福山空襲について学習しました。



(10月) サツマイモの収穫



(10月) 河手川清掃に参加



(12月) 恒例の焼きいも販売とポップづくり



(2月) 売り上げ金を市立動物園に寄付
今年の売り上げは、20,300円。
過去最高の金額です。動物の福祉向上
に役立ててもらいます。



(3月) スイートポテトづくり



